

二中プライド

大丈夫 自分を信じよう

小平第二中学校便り12月号
令和4年12月23日発行
小平市立小平第二中学校
文責 校長 吉田 功

学校公式
ホームページ



生徒の活躍

税についての作文・税の標語 表彰者

【作文】
市長賞
都税事務所長賞
納連優秀賞
【標語】
都税事務所長賞

【テニス部】

東京都中学校新人テニス選手権大会
男子シングルス
準優勝
ベスト8
ベスト32
ベスト32
男子ダブルス
優勝
ベスト8
女子シングルス
1R
女子ダブルス
1R
男子団体
準優勝
女子団体
ベスト64
関東中学生新人テニス選手権大会
男子団体 第3位



【男子バスケットボール部】

小平市内大会 優勝
6市シード決め大会 優勝
101地区ブロック大会 準優勝
都大会出場決定



【バドミントン部】

令和4年度東京都中学校バドミントン
第8・10・11合同ブロック新人大会
男子団体 優勝
男子シングルス 準優勝
男子ダブルス 優勝
準優勝
令和4年度東京都中学校バドミントン新人大会
男子ダブルス
第5位



【卓球部】

小平市秋季市民卓球大会
男子団体 第3位
男子シングルス 第3位

今学期もありがとうございました

校長 吉田 功

12月22日の冬至を過ぎました。冬至の別名は「一陽来復（いちようらいふく）の日」。中国や日本では、冬至は太陽の力が一番弱まった日であり、この日を境に再び力が甦（よみがえ）ってくるという前向きな意味合いを含んだ言葉と言われます。これから一日一日、日が長くなっていくように、皆さんにとっても日々、力がわいてくることを願うばかりです。

さて、学校は、令和4年度がスタートしてから9か月がたちました。この間、学校では、学校の力がわいてくるよう、学校としての力を付け、磨き上げに取り組みました。

まず学習指導の面では、今年度から年3回の授業研修、授業公開週間を実施し、教員の授業力向上に努めています。3年生では「モノグサ」というAIを搭載した学習アプリを使い、学習支援を行っています。

次に、生徒への支援面では、長期欠席生徒への支援として、eboardの導入、登校支援教室の拡充などに努めました。また、その延長線上に、今月1、2年保護者会に合わせて実施した「ぶらっとカフェ」も保護者への支援という面に該当します。

その次に、校内の組織的な面では、組織内の曖昧な部分の解消や働く場としての環境整備に取り組みました。例えば、職員室内や校内にある不要物などの整備で出たゴミ類は、4月から累計で3トンを超えました。これからも取り組んでいきます。

さらに、保護者の皆様との関係では、前期学校評価（保護者アンケート）の結果から、学校での様子が十分伝わっていないことがわかったことから、「校長室より」というメールでの情報発信に努めてきました。また、直通メールを通してのやり取りも可能にしました。

このほか、保護者の皆様からいただいたご意見や、それに基づく改善ができるだけわかるよう「見える化」しました。1、2年生を対象とした合唱コンクールのDVD販売も一つの例です。

たとえてみれば小型モーターボートなら舵を切ればすぐに進行方向が変わるのでわかりやすいですが、学校は大型タンカーみたいなようなもので、舵を切ってもすぐに動きが見えづらくわかりにくいものです。生徒も思春期を迎え、学校での出来事をなかなか保護者の方に話さない生徒もいるのではないのでしょうか。その分、わかりづらさもあるのかなと感じています。今後も学校から情報を積極的に発信してまいります。

一方、生徒たちは、生徒会活動や部活動を始め、合唱コンクール、校外学習、職業学習、3年面接練習、ユーチューバーを迎えた「子供を笑顔にするプロジェクト」、侍ジャパントップチーム栗山英樹監督講演会などに取り組んできました。

その時々姿を見て、二中生って本当に素晴らしいなと感じています。この生徒たちの力を更に伸ばせるよう、私たち教職員は来学期も取り組んでいきます。今学期もどうもありがとうございました。

それでは、皆様、良いお年をお迎えください。



栗山英樹監督をお迎えして

12月16日（金）の5、6校時に本校の卒業生であり、侍ジャパントップチームの栗山英樹監督をお迎えし、ご講演をいただきました。講演を聴いた生徒の感想をお知らせします。

1学年

自分はあまり思ったことを口に出したり行動に移したりしない性格だけど、栗山監督が言っていた「できるできないではなく、やるかやらないかだ」で人生って大きく左右されてしまうんだなと思い、もう少しいろいろなことにチャレンジして自分が一度やりたい、なりたいと思ったことは粘って諦めないで挑戦し続けたいと思います。

たくさんのお話を聞かせてくださりありがとうございました。吹奏楽部に入っているのですが、友達がすごく上手くて自分に自信がなかった時期もありましたが、栗山さんのお話を聞いて、自分に少しでも自信をもつことができ、これからも一生懸命続けていきたいと思いました。貴重なお話ありがとうございました。これからも応援しています！

今日の話聞いて私は「自分にうそをつかないこと」というのが心に残りました。「自分にうそをつかないこと」は自分で決めたことにうそをつかないで、周りの人と自分を比べないことを考えたいと思いました。私は水泳と陸上をやっているのですが、どちらも自分にとって才能がないと思って考えていました。でも、今日の話聞いて努力をすることが大切だなと思いました。栗山監督、今回はありがとうございました。来年の3月にあるWBCもがんばってください。応援しています！



2学年

今回栗山監督の話聞いて、自分がこれからいかせること、できることがたくさんありました。特に、ねばり強く、そして挑戦して挑戦した結果はどちらでもいいと聞いて、僕はサッカーをしているので、たくさん挑戦することを続けて、結果がどちらに転がっても常にサッカー以外でもずっとねばり強く続けたいと思います。ありがとうございました。

本日は来ていただき、ありがとうございました。とても為になる話でした。最後の方にあった自分の中にヒーロー・ヒロインを描いてそれに向かって進むというお話が一番心に残っています。とても貴重で有意義な話でした。お話を聞いて嬉しかったです。

今回の講演会本当にありがとうございました。僕自身、中学生になってから野球を始めて、まだまだ技術的な部分で未熟な部分もあり、練習でもよくミスをしてしまいます。でも、今回の話の中にあった「上手くいかないからこそ工夫や努力ができる」ということを聞いて、ただ練習するのではなく、自分の上手くいかなかったことなどを見返し、そこからどういう工夫ができるのかなどを考えられるようにしたいです。来年3月のWBCでどのような試合が見られるか楽しみにしています。頑張ってください。

3学年

中学生の時のエピソードが面白かったです。私の学年でも栗山さんに憧れている人がいて、昔は栗山さんが別の人に憧れをもって、それがずっと続いていくんだなと思いました。今私には将来就きたい職業があるけれど諦めやすい性格で達成までについたことがないと思います。なので、諦める前に粘ることを頑張ります。生まれてきて今この場所にいることから感謝したいと思えました。貴重な時間をありがとうございます。

これからの人生で大切なことをたくさん知れてよかったです。大切なのは粘ること、あきらめないことだということが分かりました。また、努力は才能よりも価値があるという言葉が心に残っています。栗山監督の人生の中での苦労や喜びを体験したままの形で教えていただき、貴重な経験をすることができました。

才能や能力は絶対的に必要であり、大切だと思っていたけれど、粘りが何よりも大切だということを知って自分も頑張れることがあると思えた。いろいろなことについて話して下さった中でも夢を目指す時間は心地よいというのがとても良いと思った。

